

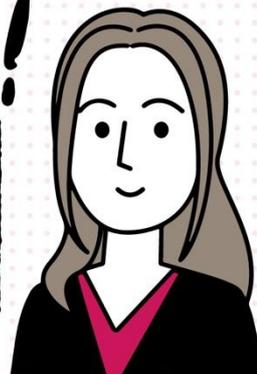
ホテルの価値を上げる!

ホテル清掃
コンサルタント
西山貴代 監修

客室清掃  つうしん | Vol. 06

～ 現場のリアルと清掃テクニック ～

日頃お世話になっているホテル業の皆様役に役立つ情報を提供したく定期的に配信させていただきます。



枕の臭いチェックはしない?!

私がホテルでインスペクションを行い、清掃スタッフにフィードバックする際に、他者とスキルの差を感じる項目の1つが「臭い」です。臭いの発生源は壁、カーペットの他、寝具であるデュベ、防水パッド、ベッドマット、枕、クッションなどです。実はどれも汚れ、穴あき、ほつれには気づきやすいですが、臭いに関しては気づけない清掃スタッフもいらっしゃいます。もちろん、清掃現場ではスタッフへ「臭いに関して注意するよう」にお伝えしていますし、換気のお願、より強い臭いに関しては責任者クラスへの連絡、オゾン発生器のような専門の機器を使うことをほとんどの方はご存知です。ですが、清掃手順として、枕カバーを取り換える際に鼻との距離は近くなりますが、作業時間が短く、よほど強い臭いでない限り気づけないスタッフが一定数いらっしゃるのも事実です。更に人手不足で意識しようにも難しい、習慣化させるのにも時間を要する今は、定期的に『枕の臭いチェック』を実施していただいた方が、クレーム防止になると考えます。

その他、「臭いには気づいたけれど予備が(少なくとも清掃スタッフ自身がいる客室階に)無く、交換したくても予備を探すのに時間を取られたくない」との思いから、よほど強い臭いでない限り交換対応しないとの声を現場で伺うこともあります。こうした事案に対応できるように各階で2~3個ストックがあると理想だと考えます。

よろしければ清掃スタッフ(会社)と枕の臭いに関してお話になり、気になる臭いの頻度や予備(数)の希望などをヒアリングされるのはいかがでしょうか。



(株)Clean next 代表取締役 西山貴代

ビジネスからラグジュアリーホテルまで20施設を超える客室清掃に従事。藤田観光株式会社主催の技能コンクールにおいて、2016年、2017年と2年連続受賞。ホテル清掃専門のコンサルタントとして2017年に起業し、ホテル清掃現場での問題、課題をお客様と共に解決に取り組んでいる。



Profile

発行

OHNIT 想像の先を創造する
オーニット株式会社

(住所) 〒709-0802 岡山県赤磐市桜が丘西10-31-2

(TEL) 086-956-2520

ホテル客室脱臭機No.1



バックナンバー